

研究課題名	くも膜下出血発症に関わるデータベース構築
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 脳神経外科
研究責任者(職名)	陶山 一彦 (診療科長)
研究期間	承認日 ~ 2027年 12月 31日
研究目的と意義	本研究では、時代とともに変遷してきたくも膜下出血患者さんに対して選択される手術法や薬剤とその予後などについて、一定期間のデータを集積し、データベースを構築することを目的とします。 集積されたデータを元にして、今後の臨床研究を進めることにより、得られた知見を発信して、医学の発展に貢献する点に意義があります。
研究内容	●対象となる患者さん
	くも膜下出血の患者さんで、2024年1月1日から、2027年12月31日の間に、くも膜下出血の治療を受けた方を対象とします。 下記の①あるいは②に該当する患者さんが対象になります。 ①「長崎くも膜下出血研究」に登録した患者さん ②2023年12月1日~2027年12月31日の間に当院において非外傷性くも膜下出血と診断され、加療を受けた患者さん
	●利用する情報
	年齢、性別、既往歴、家族歴、発症日、入院日、入院時の時の所見（神経学的所見画像所見等）、施行された治療法・・・等。 本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は上記の研究責任者までご連絡ください。
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、長崎大学病院 脳神経外科 に提供します。 この研究では長崎大学病院の関連施設より通常診療において得られた情報を収集します。 収集する情報は各情報提供機関で個人を特定できないようにして、集められます。 提供先:長崎大学病院脳神経外科 くも膜下出血研究会事務局 提供方法:年に1回、情報収集シートに必要項目を入力し、上記の提出先へパスワードをかけて提出します。 【代表研究機関】 長崎大学病院 脳神経外科 松尾孝之
問い合わせ先	所属:長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所:長崎市新地町6番39号 電話:095(822)3251 (内線3553) 受付時間:月~金 9:00~17:00(祝・祭日を除く)